

1. 科目名 (単位数)	教育実習指導 (中等) ／教育実習指導 (中等) (保健科) (1 単位)	3. 科目番号	SSMP3486 SCMP3486 SBMP3486 EDTS3373 EDTS2375						
2. 授業担当教員	北林 敬								
4. 授業形態	講義や演習 (学習指導案の作成や模擬授業の実施など)、事例研究についてグループディスカッションによる実践的な学びあいを重視します。	5. 開講学期	秋期						
6. 履修条件・他科目との関係	教育実習基礎資格 (履修要項参照) を満たす見込みがあること								
7. 講義概要	教育実習に対する理解を深め、教育実習生としての態度や心構えについて学習する。主な内容として、教育実習の意義や目的、実習内容の概要、教育実習生としての基本姿勢や生活態度、教科指導等にかかわる学習指導案の作成及び模擬授業の実施、教育実習日誌の作成等を取り扱い、教育実習に必要な事項のすべてについて学習する。 教育実習を通じて、教育現場での実際を体験的に学び、教職への道をより確かなものとして邁進できるようにするとともに、教育実習生としての社会性を身に付けることをねらいとする。								
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 教育実習の意義・目的及び教育実習の概要について理解し、説明できるようになる。 2 教育実習生としての基本姿勢・生活態度、教育実習の心構え等を理解し、実習を行えるようになる。 3 教材研究の重要性を理解し、教材研究に裏打ちされた教科・科目の学習指導案を作成できるようにする。 4 作成した学習指導案に基づいて模擬授業を実施し、教師の役割について理解し、説明できるようになる。 5 教育実習日誌の作成をはじめ、教育実習に必要とされるすべての事項について学び、実習を行えるようになる。 								
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<p>予習課題や探求的な課題に積極的に取り組み、主体的、対話型の学習によって理解を確かにするとともに、問題解決力を培うように努めること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ワークシート (ミニレポートを含み、各回の講義内容に沿った課題を提示する。) 2. 学習指導案 (精案) 及び学習指導案 (略案) 3. 模擬授業 								
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 東京福祉大学編『教育実習の手引き』 適宜プリントを配布する。</p> <p>【参考書】 文部科学省『中/高等学校学習指導要領解説 (総則編)』東山書房、2014。 文部科学省『中学校学習指導要領解説 (保健体育編)』東山書房、2014。 文部科学省『高等学校学習指導要領解説 (保健体育編・体育編)』東山書房、2014。</p>								
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準 教育実習の目的・概要を理解し、教科・科目の学習指導案を作成して、模擬授業等を計画・実施・改善を図り、教育実習を行えるようになる。</p> <p>○評定の方法</p> <table border="0"> <tr> <td>1 日常の授業態度 (参加態度、発表、発言、学習状況等)</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>2 課題レポート (学習指導案を含む)</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>3 模擬授業 (プレゼン)</td> <td>30%</td> </tr> </table>			1 日常の授業態度 (参加態度、発表、発言、学習状況等)	40%	2 課題レポート (学習指導案を含む)	30%	3 模擬授業 (プレゼン)	30%
1 日常の授業態度 (参加態度、発表、発言、学習状況等)	40%								
2 課題レポート (学習指導案を含む)	30%								
3 模擬授業 (プレゼン)	30%								
12. 受講生へのメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> ・教師としての資質向上に関わる、自己目標・自己課題をもち、授業に参加して下さい。 ・新聞・テレビ等における教育に関連する時事問題に関して、常に関心を持って下さい。 ・ワークシート・アサイメントについては、指定した日までに必ず提出して下さい。 								
13. オフィスアワー	授業開始時に連絡します。								
14. 授業展開及び授業内容									

講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	ガイダンス 授業の進め方 ・はしがき 目次 第1章	事前学習	教育実習ハンドブックの目次を読んで全体像をとらえる。
		事後学習	教育実習生に課せられている自覚と責任を持つ必要性について認識する。
第2回	第1章 教育実習の意義と課題 ・教育実習までの事前準備	事前学習	第1章 (pp.9～17) について読んでワークシートに記述して理解を深める。
		事後学習	教育実習の意義及び教育実習までの流れについてワークシートの復習確認欄に記述して学習した内容を確認する。
第3回	第2章 学校の教育課程編成の工夫とその見方 ・新教育課程のねらい	事前学習	第2章 (pp.19～32) について読んでワークシートに記述して理解を深める。
		事後学習	新教育課程のねらいについてワークシートの復習確認欄に記述して学習した内容を確認する。
第4回	第3章 最近の生徒の理解と指導 ・最近の生徒の課題	事前学習	第3章 (pp.33～42) について読んでワークシートに記述して理解を深める。
		事後学習	最近の生徒の現状と課題についてワークシートの復習確認欄に記述して学習した内容を確認する。
第5回	第4章 授業観察の視点と方法 ・教育実習における授業観察の意義	事前学習	第4章 (pp.43～51) について読んでワークシートに記述して理解を深める。

		事後学習	教育実習における授業観察の意義についてワークシートの復習確認欄に記述して学習した内容を確認する。
第6回	第5章 授業づくりの方法と準備① ・教育実習における授業実習の準備	事前学習	第5章 (pp. 45～59) について読んでワークシートに記述して理解を深める。
		事後学習	教育実習における教壇実習の意義についてワークシートの復習確認欄に記述して学習した内容を確認する。
第7回	第5章 授業づくりの方法と準備② ・教育実習における授業実習の心得	事前学習	第5章 (pp. 59～83) について読んでワークシートに記述して理解を深める。
		事後学習	教育実習における教壇実習の意義についてワークシートの復習確認欄に記述して学習した内容を確認する。
第8回	学習指導案の書き方 ・学習指導案の具体例と内容 ・教材研究のポイント	事前学習	学習指導案の書き方について調べ、ワークシートに記述して理解を深める。
		事後学習	学習指導案の作成と教材研究のポイントについてワークシートの復習確認欄に記述して学習した内容を確認する。
第9回	学習指導案の作成と授業準備：グループワーク	事前学習	学習指導案作成の資料を準備する。
		事後学習	作成した指導案の課題点をまとめる。授業に必要な資料(教材等)の収集を行う。
第10回	模擬授業①：グループ討議	事前学習	模擬授業の資料(教材等)を準備する。
		事後学習	模擬授業での課題点をまとめる。
第11回	模擬授業②：グループ討議	事前学習	模擬授業の資料(教材等)を準備する。
		事後学習	模擬授業での課題点をまとめる。
第12回	模擬授業③：グループ討議	事前学習	模擬授業の資料(教材等)を準備する。
		事後学習	模擬授業での課題点をまとめる。
第13回	模擬授業④：グループ討議	事前学習	模擬授業の資料(教材等)を準備する。
		事後学習	模擬授業での課題点をまとめる。
第14回	第6章 教科外指導の観察と参加 ・教科外指導の分野と観察の心構え	事前学習	第6章 (pp. 85～102) について読んでワークシートに記述して理解を深める。
		事後学習	教科外指導の観察と参加の意義についてワークシートの復習確認欄に記述して学習した内容を確認する。
第15回	第7章 事後学習と研究レポートの作成	事前学習	第7章 (pp. 103～112) について読んでワークシートに記述して理解を深める。
		事後学習	教育実習における事後学習の意義についてワークシートの復習確認欄に記述して学習した内容を確認する。

*2019年度以降入学生より、教育実習にかかわる単位取得は、教職課程再課程認定に伴い「教育実習指導（事前指導）」、「教育実習（4週）」および「教育実習事後指導（1時間）」におけるすべての履修によって単位取得が認定されることとなった。